

第 16 回東京小児医学研究会 プログラム

～腎・尿路・水電解質異常～

平成 25 年 7 月 20 日 (土)

東京大学医学部付属病院 中央診療棟Ⅱ 7 階大会議室

(1 題発表 6 分、討論 6 分)

■開会の挨拶 (14:00-14:05)

岡明 教授 (東京大学小児科)

■セッション 1 (14:05-14:45)

座長 神田祥一郎 (東京女子医科大学腎臓小児科)

① ターナー症候群における腎形態異常の検討

小川哲史 1、小川敦 1、柴村美帆 1、田村麻由子 1、伊藤純子 1、鶴見晴子 2、横谷進 3
(1 虎の門病院小児科、2 東京大学小児科、3 国立成育医療研究センター)

② 下腹部痛と排尿時痛を主訴に受診し尿膜管嚢胞感染の診断に至った 7 歳男児

柴村美帆 真船亮 堀江豪 小島あきら 本村あい 佐藤研 小田洋一郎
(茅ヶ崎市立病院小児科)

③ 尿路感染の診断・管理に苦慮した VATER 連合の 4 歳男児例

柿本優 1、田中優 1、竹中暁 1、三浦健一郎 2、生井良幸 1
(1 太田西ノ内病院小児科、2 東京大学小児科)

■セッション 2 (14:45-15:25)

座長 三浦健一郎 (東京大学小児科)

④ 最近 20 年間に於ける当院での溶連菌感染後急性糸球体腎炎についての検討

米田康太、高橋知子、古川陽介、小野真由美、安藤和秀、馬場一徳、高橋寛、横山美貴、
林良樹 (青梅市立総合病院小児科)

⑤ 家族歴と難聴の無い Alport 症候群の 1 例

清水彰彦、高橋英彦 (神奈川県立こども医療センター腎内科)

⑥ 溶血性尿毒症症候群 (HUS) 患児に対する容量負荷について

高橋英彦 (神奈川県立こども医療センター腎内科)

■ミニレクチャー (15:25-15:45)

座長：三浦健一郎 (東京大学小児科)

「小児の急性血液浄化療法の実際」

国立成育医療研究センター 腎臓・リウマチ・膠原病科 小椋雅夫

■休憩（15:45–16:00）

■製品紹介 「プロトピック軟膏」マルホ株式会社（16:00–16:15）

■セッション 3（16:15–16:40）

座長 鶴見晴子（東京大学小児科）

⑦ フォローアップ中、髄膜炎に罹患し、診断された膜性腎症の1例

細井洋平 1、芥直子 1、水谷和子 1、竹内正人 1、張田豊 2、三浦健一郎 2

（1 キッコーマン総合病院小児科、2 東京大学小児科）

⑧ 静岡県における学校検尿についての取り組みと、当科を受診した有所見者についての検討

柳澤敦広 1、太田英仁 1、志村瑛子 1、橋本みゆき 1、中釜悠 1、増井礼子 1、稲富淳 1、和田尚弘 2

（1 焼津市立総合病院小児科、2 静岡県立こども病院腎臓内科）

■講演（16:40–17:25）

座長：張田豊（東京大学小児科）

「学校検尿の現状と課題」

公立福生病院 小児科部長 松山 健 先生

■セッション 4（17:25–17:50）

座長 高橋英彦（神奈川県立こども医療センター腎内科）

⑨ 当院における低尿酸血症の検討

平田可愛、半谷まゆみ、堀江豪、佐々木元、小島あきら、本村あい、佐藤研、小田洋一郎

（茅ヶ崎市立病院小児科）

⑩ バルプロ酸投与中に Fanconi 症候群を呈した2症例

野木森宜嗣 1、三浦健一郎 1、張田豊 1、下田木の実 1、三牧正和 1、岡明 1、宮川亨平 2、

小西健一郎 2、新井真理 2、岩中督 2

（1 東京大学小児科、2 同小児外科）

■閉会の挨拶

北中幸子 准教授（東京大学小児科）

共催 マルホ株式会社